

校訓

令和4年度 秋保中学校 学校だより VOL. 9

目指す生徒像



しゃくなげ

〒982-0243 仙台市太白区秋保町長袋字大原 45 番地の 5
TEL:022(399)2840 FAX:022(304)7352
E-mail:akiu-jhs@sendai-c.ed.jp
<http://www.sendai-c.ed.jp/~akiu-jhs/>

仲間と共に深く考え進んで学習する生徒

心身ともにたくましく穏やかな生徒

心豊かで思いやりのある生徒

敬愛

体力

向学心

協働型学校評価重点目標 「将来への見通しを持ち、自分を高めようとする力の育成」

「秋保」の地域に支えられて

秋保中学校では、自分たちの住む地域を知り、学び、大切にすることを育む教育を目指し、1年間を通して様々な場面で地域の方々・事業所・団体の皆様に御支援・御協力いただきながら教育活動を行っております。特に11月は、全校行事・学年行事で地域の皆様にお世話になりましたので、少し紹介させていただきます。

11月19日(土)は、家庭科の学習として「そば学習」を行いました。秋保で収穫されたばかりの新そば粉を用いて、学年ごとに全校生徒がそば打ちを体験しました。今年も、17名の「宮城手打ちそば研究会」の皆様により、生徒たちはマンツーマンで教えていただきました。サラサラの粉を水を加えながら練り、棒で薄く伸ばし、丁寧に細く切り、上手に打つことができました。研究会から3級～1級まで、そば検定の認定も受けました。

当日、また片付けのお手伝いをして下さった保護者の皆様、御協力ありがとうございました。



あきう幼稚園で子供達と触れ合っ

10月27日と11月24日に、3年生が家庭科の保育学習の一環として、あきう幼稚園で保育実習をさせていただきました。1回目は一緒に遊び、こどもたちの様子を観察し、乳幼児への関わり方を体験することができました。2回目の実習では、生徒たちは自分たちが作ったおもちゃを持参し、子供達に楽しんでもらい、とても嬉しそうにしていました。実習を通して、生徒たち一人ひとりが、自分自身や家族のことを考える機会になったようでした。



「秋保」地区で職場体験活動

11月15日～17日の3日間、2年生が職場体験活動を秋保地区で行いました。

夏休みに行っているインターンシップとは違い、3日間働くことで、仕事の大変さやコミュニケーションの難しさ、続けることの辛さを感じたり、同時に、働くことのやりがいや人に感謝される喜び、職場の方からの励ましに感謝したり、多くのことを体験し学ぶことができました。また、自分自身の長所や足りないところに気付き、学ぶ意味を感じたり、親への尊敬や感謝の気持ちを抱いたりする生徒もいました。

今回、職場体験活動を受け入れてくださり、ご指導いただいた秋保地区の11事業所の皆様、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。



秋保の言葉や民話を学ぶ

11月24・25日に、「秋保語りの会」の村田先生を講師に、秋保の方言と秋保の民話を教えていただきました。本校では、毎年1年生の国語の時間に、秋保に伝わる民話を学習します。生徒たちは、1日目に秋保の方言を学び、それらを用いて作文をし、2日目には「秋保温泉の始まり」や「お衆が淵」等の身近な場所に関わる民話を興味深く聞いていました。



- 1日(木) 三者面談(~5日)
- 6日(火) 絵画教室(1年)
- 13日(火) 学校運営協議会, 絵画教室(1年)
- 14日(水) 学校保健委員会
- 15日(木) 職場体験学習発表会
- 16日(金) 職員会議
- 19日(月) 大掃除
- 20日(火) 給食最終日
- 21日(水) 専門委員会・中央委員会
- 23日(金) 全校集会
- 24日(土) 冬季休業日(~1/7)

「地域とともにある学校づくり」を目指して

12月13日に、第2回学校運営協議会が秋保小学校で開催されます。秋保中学校は秋保小学校と合同で、今年7月にコミュニティ・スクールを立ち上げました。学校と保護者、地域の皆様と共に知恵を出し合いながら、「秋保」の特色を生かした学校づくりを進めることで、子供たちの豊かな成長を支えていきたいと考えています。



学校運営協議会